



ひまわり

戸坂城山小ひまわり学級通信 第26号 H. 24. 11. 9

秋といえば、読書の秋。ということで、来週から読書の秋キャンペーンが始まります。本をたくさん読んだ人には、図書委員が作ったしおりがもらえるそうです。火曜日と木曜日は朝読書の時間になっています。また、今週の木曜日にはあかさかクラブの方に読み聞かせをしていただきます。たくさんの面白い本に出会い、読書に興味を持ってほしいと思います。

来週の行事予定

	月	火	水	木	金
	12日	13日	14日	15日	16日
		朝読書 1年PTC (5・6校時)	たてわり遊び	再振替日 読み聞かせ (ひまわり)	
下校 1年	13:45	15:45	15:45	13:45	14:55
下校 2年	14:55	15:45	15:45	13:45	14:55
下校 4年	15:45	15:45	15:45	13:45	15:45

お知らせとお願い

- 15日(木)は、ひまわり学級であかさかクラブの方による読み聞かせがあります。朝読書の時間(8:25~)に行いますので、よろしくお祈りします。

学級のようす

- 7日(水)の3時間目に、白菜の苗を植えました。さつまいもを収穫したあと、さっそく次の野菜です。お隣には、9月の終わりに植えた大根が順調に育っています。大根は種まきからでしたが、白菜は苗を畑に植え替える作業からスタートです。苗植えは夏野菜のミニトマトやきゅうり、ピーマンで経験済みだったので、みんなちゃんとやり方を覚えていました。特に、Cさんは、「どうやって黒いポットから苗を出すんだった?」という質問に元気よく手を挙げ、「手をこうして(チョキにして)はさんで、後ろの穴に親指を入れて押す」と発表しました。親指を…というところは、Cさんがやりやすいと思った指なのでしょう。みんなに詳しく教えてくれました。また、3つの夏野菜もしっかり覚えていました。今回は、苗といっしょに肥料を混ぜて植えることにしました。肥料は、科学肥料と校長先生からいただいた米ぬかの2種類を入れました。私も今回初めて知ったのですが、米ぬかは肥料になるそうです。子どもたちは、『米ぬか』という言葉は聞きなれなかったみたいで、覚えるのが大変だったようです。何度か「これは何だった?」と聞いてみましたが、こめ…までは出てくるのですが、その後が続かず、みんな「う～ん」と考えていま

した。最後にもう一度聞いた時、Bくんが、もう覚えたぞという勢いで、「米かぬ！」。惜しい！逆でした。でも、一生懸命覚えようとしたのが伝わってきました。Aくんは、その肥料を惜しみなくたっぷりスコップですくって入れていました。大きく元気な白菜が育ちそうですね。米ぬかを手でさわり、感想を言ってもらいました。「さらさらしてる～」とみんなが答えた中で、Bくんは「やわらかいね」とみんなと違う感想を言ってくれました。ふわふわしていて気持ちよい手触りでした。今までに触ったことのない珍しい感触だったのではないのでしょうか。

白菜の苗はポットの土の中でしっかり根をはっていました。そのせいか、Cさんが説明した通りのやり方でポットから苗を出そうとがんばっていましたが、なかなか出てきません。Eくんは、うしろの穴に指がすっぽり入るくらい突っ込んで格闘していました。Fくんが担当した苗には、ポットに3つの苗が育っていたので、大根でもやった間引きをして元気の良いのを1つ選んで植えることにしました。小さい苗を迷わず抜いていました。ポットから取り出す作業も、上手にできました。Dさんは、順番が最後だったので、みんながやる作業をずっと見ていました。いよいよ自分の番です。肥料を入れて、土をかぶせて、その上に苗を入れて、また土をかぶせる。この作業をほとんど一人ですることができました。やり終えたあと、みんなから拍手がありました。

大根は土の中で育っているけど、白菜ってどうやって大きくなるんだろう？水やりをしていく中で、葉の変化を観察してほしいと思います。

やっぱり肥料はたっぷり入れないと♪



すっぽり入った！



このあと、苗との闘いが始まる。



チョコキではさんで・・・



みんなこうやっていたよね



やわらか～い



米ぬかってどんな手触り？